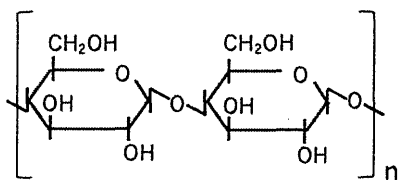
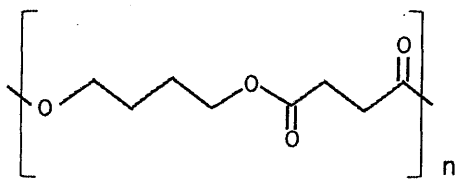


令和7年度新潟大学農学部学校推薦型選抜  
応用生命科学プログラム

小論文

プラスチックストローから紙ストローに変えて提供する店がある。紙ストローに対するあなたの印象とその理由について述べたのち、プラスチックストローから紙ストローに変えることが、環境問題に及ぼす影響について、あなたの意見を述べよ。さらに、その店では、生分解性プラスチックを採用せず、なぜ紙ストローに変えたのか、その理由について、経済的・科学的に考察して述べよ。以上について、700～800字で述べよ。なお、以下の資料を参照しても良い。

資料 ストローの種類と化学構造、販売価格とおよその保存可能期間

品名	販売価格 <sup>1)</sup>	化学構造（主原料）	保存可能期間
プラスチック ストロー	0.7円/1本 <sup>2)</sup>	$\left[ \begin{array}{cc} \text{H} & \text{H} \\   &   \\ -\text{C} & - & \text{C}- \\   &   \\ \text{H} & \text{CH}_3 \end{array} \right]_n$ <p>(ポリプロピレン)</p>	長期保管可能
紙ストロー	3.9円/1本 <sup>3)</sup>	 <p>(セルロース (塗布剤は除く))</p>	長期保管可能
生分解性プラスチック ストロー	3.4円/1本 <sup>2)</sup>	 <p>(ポリブチレンサクシネート)</p>	6ヶ月程度 <sup>4)</sup>

<sup>1)</sup>Web調べ：<sup>2)</sup>10,000本入り1箱の値段より算出：<sup>3)</sup>8,000本入り1箱の値段より算出：<sup>4)</sup>販売サイトに記載